**クジラ**

**Humpback whale / *Megaptera novaeangliae* / Zato-kujira / ザトウクジラ**
1月から3月にかけて奄美大島の海には、ザトウクジラの群れが寒いベーリング海峡から繁殖と子育てのためにやってくる。よく沖合でブリーチングしている姿が目撃できる。ザトウクジラは大きく、大型バスと同様の体長15mにもなる。また、体重は40トンにもなり、長さ5mにもなる大きな胸ビレが特徴的。背びれの前に小さなこぶがあるのも特徴で、英名の由来にもなっている。和名の由来は面白く、丸まったクジラの背が弦楽器を背負った巡回布教師や旅芸人の座等に似ていたところからきている。また、ザトウクジラは力強い鳴き声でも知られており、世界中のホエールウォッチャーの注目の的でもある。